

14129 異文化間コミュニケーション Intercultural Communication			2 年次～ 後期 2 単位
担当者	染谷 智幸	履修可能学科	Pe Pc C W F N
		関 連 資 格	日本語必(P e ・ P c ・ C)
サブタイトル	身近にある異文化、そしてコミュニケーション		
授業内容 ・ ねらい	異文化コミュニケーションというと、自分とは全く異なった文化、たとえば遠い外国とのコミュニケーションをすぐに考えてしまいますが、決してそうしたもののだけが、異文化コミュニケーションではありません。異文化コミュニケーションは自分のすぐ周辺にも起きうる問題です。たとえば、在日。日本は単一民族の国家だと認識されることがありますが、決してそうではありません。北海道を中心にアイヌの人たちが居ますし、元々沖縄は琉球と言いつつ異民族国家を形成していました。そして、日本には在日と呼ばれる人たちが多く生活しています。そうした在日の人たちのことを知ることで、身近にある異文化、そしてその異文化とのコミュニケーションはどうあるべきかをかんがえてみましょう。なお、県内にある在日の学校との交流を考えています。詳しいことは第一回の授業時にお話しします。		
授業計画	1授業概要の説明 2在日とは何か① 3在日とは何か② 4在日、映画を通して考える① 5在日、映画を通して考える② 6日韓の歴史と文化① 7日韓の歴史と文化② 8沖縄とアイヌ① 9沖縄とアイヌ② 10日本文化と差別の構造① 11日本文化と差別の構造② 12学生の発表と討論① 13学生の発表と討論② 14まとめと討論① 15まとめと討論②		
教科書 参考書	特になし		
評価方法	最後のレポート、出席重視		
事前準備学習 履修条件等	特になし		